

検査の注意事項

2022年度

●当日お持ちいただくもの

保険証	全ての方（ご本人様確認・資格確認を行いますのでお持ちください。） ※ただし、施設外で行う一部の健診についてはこの限りではありません。
健康調査票	全ての方
受診券・利用券	該当者のみ
採尿 * 月経中・可	尿検査を受ける方（健診当日朝起きてすぐの尿を採取後、25℃以下の環境で保管する）
採便 * 月経中・不可	便検査を受ける方（健診当日を含め7日前から採取可。ただし、採取後1～15℃の冷暗環境にて保管する。）
無地のＴシャツ	胸部Ｘ線検査を受ける方（プリント・ワンポイント・カップ付き不可）
フェイスタオル	超音波検査を受ける方（各検査ごとに1枚必要） 例）腹部で1枚、乳房で1枚使用

●健診前の食事や薬の服用について （脱水予防のため健診2時間前までは水のみ摂取可 【水以外の飲物は不可】）

	食事について ※下記の時間以降に飲食された場合、検査を実施できないことがあります	薬の服用 ※コップ1杯（200ml程度）の水で服用してください		
		糖尿病薬	胃薬	その他の薬
午前の健診	血液・腹部超音波・胃検査あり → 受付時間の10時間前までにお済ませください ※	服用しない		当日朝6時までに服用
	上記以外の検査 または 血液検査が甲状腺血液のみの場合 → 制限なし	制限なし		
午後の健診	血液・腹部超音波あり → 受付時間の5時間前までにお済ませください ※	朝食後に服用		朝食後に服用
	上記以外の検査 または 血液検査が甲状腺血液のみの場合 → 制限なし	制限なし		

* いずれの場合も、タバコ・ガム等は不可。前日の飲酒は控える。
* 特殊健診を単独で受ける場合、上記の制限はありません。

●服装について

全ての方	健診に適した、脱ぎ着しやすい服装でお越しください。（ワンピース・タイツ・補正下着・装飾品などは不可）
------	--

●検査を実施できない方 または 事前に確認が必要な方

×	→ 検査を実施できません △ → 検査実施の可否について事前に主治医へご相談ください	子宮 頸がん	マンモ グラフィ	CT	胃 バリウム	胸部 X線	骨密度	頭部 MR	超音波	体組成 測定
妊娠中または妊娠の可能性ある方		×	×	×	×		×	×		×
授乳中または断乳後 6 カ月以内			×							
豊胸術後（シリコン・生理食塩水等バッグ挿入・脂肪・ ヒアルロン酸注入）、または除去後の方			×							
月経中の方		×								
胸部の手術でペースメーカー・シャントチューブ・ポート等の 医療機器を挿入中の方			×					△		×
バリウムアレルギー、または検査台での体位変換が困難な方					×					
植込み型除細動器（ICD）、 両心室ペーシング機能付きペースメーカー（CRT-P）、 除細動器付きペースメーカー（CRT-D)を挿入中の方			×	×				×		×
1週間以内に胃バリウム検査を受けた方				×	×	×	×		×	(腹部)
インスリンポンプ・持続グルコース測定器を使用中の方			△	△	△	△	△	△		
検査部位に皮膚トラブルがある方			△						△ 検査でゼリー 塗布する為	
1カ月以内に X 線検査やその他の放射線検査を受けた方			事前にお申し出ください							
すでに自覚症状がある方		今回の健診を待たず早めに医療機関を受診してください								

上記の内容についてご不明な点がございましたら当センターへおたずねください。 TEL：096-384-3100（月～金 9：00～16：00）

※裏面「安全に検査を受けていただくための同意確認事項」を必ずお読みのうえ、【同意署名欄】へのご署名をお願いします。

安全に検査を受けていただくために、以下の内容をお読みにになり、検査を受けることに同意いただけた場合は、別紙「健康調査票」内の【同意署名欄】にご署名をお願いいたします。

1. 次に該当する場合は検査を中止させていただきます

- 発熱や体調不良、感染症（結核・インフルエンザ・感染性胃腸炎・その他流行性疾患など）が疑われる場合
- 裏面「検査の注意事項」に記載の、食事制限や薬の服用などの条件または各検査を実施できない条件に該当する場合
- 既往歴・現病歴によっては実施できない検査があるため、今回の健診内容について事前に主治医へご確認ください。
ただし、当日の体調など、医師が総合的に判断し検査が中止となる場合がありますのでご了承ください。
- 体重120kg以上の方は胃バリウム検査等、一部実施できない検査があります。
- 他の受診者及び職員に対する迷惑行為（暴言・脅迫・暴力・ハラスメント・危険物持込・録音や撮影等）があった場合

2. 採血検査

- 採血時に過度な緊張により気分が悪くなる・血圧や脈拍の低下・失神などの血管迷走神経刺激反応を引き起こすことがあります。過去にこのような症状があった方や不安な方は事前にお申し出ください。
- 神経が血管の近くを通っているため、針を刺した時に強い痛みやしびれが発生することがあります。
- 採血後に再出血・皮下での内出血・腫れをきたす場合があります。採血後は十分に止血を行ってください。

3. 胃バリウム検査

- 検査の実施により治療中の病気の増悪が考えられる場合や、当日の体調・血圧・排便状況（検査当日まで3日間排便がない）によっては、検査をお断りすることがあります。
- バリウム飲用中に誤嚥をされた場合、検査を中止させていただくことがあります。
- 腹部に小さいフトンを敷き圧迫して検査しますので、その部位に軽い痛みが起こったりごく稀に肋骨に損傷が起こることがあります。
- 非常に稀な合併症として、腸閉塞および腸管穿孔（穴があくこと）が知られており、検査後に強い腹痛が生じた場合には速やかに医療機関にご相談ください。

4. マンモグラフィ検査

- 検査時に過度な緊張や痛みにより、血圧や脈拍の低下・気分不良・失神などの血管迷走神経刺激反応を引き起こすことがあります。過去にこのような症状があった方や不安な方は事前にお申し出ください。
- 乳房を圧迫して検査しますので、検査後も数日間痛みが続いたり、ごく稀に皮下出血が起こることがあります。

5. 子宮頸がん検査

- 子宮頸部より細胞を採取するため、2～3日程度軽い痛みや少量の出血を伴うことがあります。
- 性交経験のない方については、子宮頸がん検査を積極的にはおすすめしません。

6. 骨密度検査

- 検査部位の骨折や手術等ある方は検査を実施できない場合があります。

7. 問診情報及び結果について

- 既往歴・現病歴はご本人様の自己申告で把握させていただいております。ご申告のない病名において問題が生じた場合、当センターは責任を負いかねますのでご了承ください。
- 今回の健診で精密検査を指示された場合や、今回の結果で異常がなくても自覚症状がある場合は必ず医療機関を受診してください。

※検査の実施に伴う上記のような諸症状でお困りの場合は、当センターへご連絡ください。症状によっては健康保険を使用して医療機関への受診が必要な場合があります。

《個人情報の収集並びに取扱いについて》

当センターは、個人情報保護法施行により下記のように対応いたします。また健康診断業務実施に伴い事業者、医療保険者の委託を受けて下記の情報を取り扱います。

- (1) 収集する個人情報：氏名、生年月日、性別、年齢、住所、電話番号、問診情報、健診実施項目、健診結果、画像等
- (2) 情報の使用目的
 - ① 事業者、医療保険者からの委託に基づく健康診断業務
 - ② ①で知り得た情報について、健診の質の向上を図るため集計、統計等のデータ解析等に活用
(法律の範囲内でプライバシーに配慮し、個人が特定されることはありません)
- (3) 個人情報の提供
当センターが取得した個人情報・問診情報・検査結果につきましては、法律・委託契約書に則って事業者・医療保険者に提出いたします。
- (4) その他
 - ① 当センターの個人情報保護方針、個人情報の利用目的などを、当センターのホームページ上に掲載しております。
 - ② 個人情報の取り扱いなどに関しまして、苦情やご意見がありましたら、個人情報お問合せ窓口までご連絡ください。

◆ホームページアドレス：<https://www.kenkan.gr.jp/> ◆電話：096-387-8270（総務課個人情報保護相談窓口）

※裏面「検査の注意事項」も必ずお読みのうえ受診してください。